



～ ころり ～

秋田県立花輪高等学校 2年部学年通信

平成29年 7月 7日 NO 10

TEL 0186-23-2126 FAX 0186-23-2137

## 第1回定期考査の結果をお届けいたします。

去る6月12日(月)～15日(木)に行われました第1回定期考査の結果がまとまりました。今年度最初の考査ということもあり、学年として事前学習会(6月5日～9日)や土曜補習(6月10日)、考査中学習会(6月12日～14日)を行い、学習習慣を身に付けさせる工夫をしながら、生徒の学ぶ意欲をサポートしてきました。しかし、残念ながら例年にない欠点者を出してしまい、今後の学習指導のあり方を再検討していかななくてはならない事態になっています。昨年度は欠点保有者が 2～3名前後でしたが、今回の考査では 9名(A組2名、B組4名、C組2名、D組1名)にものぼっています。

高校では中学校と違い、進級するための条件があります。

1. 全科目の履修が認定されていること。  
(出席時数が 2/3以上 であること。)
2. 未修得科目(欠点科目)が 2科目以下 であること。
3. 未修得単位数が 5単位以下 であること。

この条件をクリアできなければ原級留置となります。

今週から再考査が始まります。欠点を保有している生徒にはこの試験を最優先に取り組ませたいと考えています。(受験する際は”再考査届”の提出が必要です。必ず保護者の自筆で提出をお願いいたします)学年としても再考査に向けて指導してまいりますので、御家庭でも(欠点があった場合には)一言お話ししていただきたいと思ひます。

定期考査の結果についても、例年と比較して厳しい状況ですが、それ以上に全国模試や公務員試験の結果も思わしくなく、3年次の進路選択が狭まることに懸念されます。

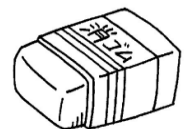
例えば、5月20日(土)実施の全統模試(河合塾)の結果ですが、昨年度と比較してみると、

偏差値

	総合	国語	数学	英語
今年度	39.1	40.5	37.6	39.4
昨年度	43.1	45.5	43.6	40.3

偏差値50以上の人数

	総合	国語	数学	英語
今年度	5人	11人	8人	6人
昨年度	9人	22人	17人	8人



(裏面へ)

偏差値45以上の人数

	総合	国語	数学	英語
今年度	15人	29人	21人	17人
昨年度	25人	36人	28人	15人

という状況です。ICT (Classi) 教材等を利用しながら、短時間でも学習に向かう姿勢を身に付けさせたいと考えていますが、成果が出るまでには長い時間がかかりそうです。

※国公立大学合格の目安	文系	55.0	理系	50.0
短期大学の合格の目安	文系	42.0	理系	44.0

また、公務員模試の結果は以下の通りです。

一般教養試験

	20問以上正解	19～15問	14～10問	9問以下
1回目 40題中	0人	2人	8人	6人

適性検査

	70以上正解	69～60正解	59～50正解	正解49以下
1回目 120題中	0人	0人	3人	13人

公務員試験を受験したことのある保護者の方であれば、この点数がいかに厳しいかがわかると思います。本番の国家公務員試験では45題中27～30問正解がボーダーラインとされています。2年生段階でも最低15問の正解はほしいところです。昨年度、本校の卒業生が不合格となった理由をある機関（公務員系）に尋ねたところ、「学力（点数）が足りなかったからです」とはっきり言われました。普段の授業内容の理解と同様に、数的推理・判断推理の公務員特有の問題を家庭学習で積み重ねていくことが必要です。市販の問題集をそろえて、夏季休業を利用し取り組む必要があります。残念ながら、「公務員になりたい」という思いだけでは合格できない現状があります。

夏季休業が近づいてきました。この機会に生徒と進路についてじっくり話し合っていたいただければ幸いです。2年生のこの時期が高校生活で最も大切な時期にあたります。心の揺れや不安定な行動が出てくるのもこの時期です。学年としても、HR担任を中心に学習・生活の援助を行っていきますので、御家庭でも今一度生徒と本音で将来のことについて話し合ってみてください。

学習に向かう姿勢が人生に向かう姿勢につながることを伝えながら、我々も粘り強く生徒を支援していきたいと考えています。今後も温かい御支援、御協力をよろしくお願いいたします。



(以上です)